

2023年8月28日

川西市議会議長 様

会派（呼称）名 参政党チーム川西

議員名 長田 拓也

※議員名欄は署名又は記名

管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、その概要を下記のとおりお届けいたします。

記

1 調査者氏名

長田 拓也

2 調査先

泉大津市役所

3 調査期間

2023年 8月 16日

4 調査結果の概要

対応者：成長戦略課 場所：泉大津市役所 15:00～16:00
大阪府泉大津市独自の新型コロナ後遺症・ワクチン後遺症改善プログラムを実施するにあたり、行政側はどのような対応、課題などがあったのか知るために視察した。泉大津市ではリビングラボ推進事業と称し、教育・健康・環境の分野において、市が抱える社会課題の解決につながる事業に対して費用の一部を支援する、いわば補助金制度が制定し公募した。公益資本主義株式会社トップフェローズという団体が当該プログラム実施者に採択され、補助金事業として始まったが、活動費が不足したため、ガバメントクラウドファンディングを市が実施し補填した。令和 4 年度には、補助金が 200 万円に増額、トップフェローズのほか、全 3 事業が採択され、令和 5 年では、トップフェローズによる当該プログラムの実績が評価されたことを受け、市の委託事業として 1200 万円の予算が組まれることとなった。そのまま本市にスライドできる案件ではないが同様の団体があれば可能性はゼロではなく、市長のリーダーシップだけでなく、行政側の工夫が重要であることを理解した。